

労働市場の概要（平成28年6月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成28年6月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.61倍となり、前月と同水準。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.02%減少し、有効求職者数(季節調整値)も0.1%減少した。また、新規求人数(季節調整値)は9.5%減少し、新規求職者数(季節調整値)も5.1%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、製造業(2.4%減)、サービス業(他に分類されないもの)(2.7%減)で減少したものの、建設業(9.5%増)、運輸業・郵便業(8.3%増)、卸売・小売業(22.9%増)、宿泊業・飲食サービス業(15.1%増)、医療・福祉(4.4%増)で増加したことから、全体では対前年同月比7.6%増と10ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で7.1%減と2ヶ月ぶりに減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、2ヶ月連続で1.6倍台となり、高水準で推移している。県内の雇用情勢は引き続き改善している。なお、生産の減少の雇用面への影響を注視する必要がある。

1 有効求人倍率(季節調整値)

6月の有効求人倍率は1.61倍となり、前月と同水準。

(1) 有効求人(パートを含む)

○ 6月の有効求人は48,819人で、対前年同月比(原数値比較)で6.6%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.02%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で10ヶ月連続の増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 6月の有効求職は31,867人で、対前年同月比(原数値比較)で5.0%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも0.1%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で41ヶ月連続の減少となった。

(3) 6月の正社員の有効求人倍率は1.08倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

6月の新規求人倍率は2.24倍となり、前月に比べ0.11ポイント低下。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 6月の新規求人は16,974人で、対前年同月比(原数値比較)で7.6%増加し、対前月比(季節調整値比較)では9.5%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で10ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	9.5%の増加	(2ヶ月連続の増加)
製造業	2.4%の減少	(8ヶ月ぶりの減少)
運輸業・郵便業	8.3%の増加	(2ヶ月連続の増加)
卸売・小売業	22.9%の減少	(2ヶ月ぶりの増加)
宿泊業・飲食サービス業	15.1%の増加	(2ヶ月連続の増加)
医療・福祉	4.4%の増加	(2ヶ月連続の増加)
サービス業	2.7%の減少	(8ヶ月ぶりの減少)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 6月の新規求職は7,566人で、対前年同月比(原数値比較)で7.1%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも5.1%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月ぶりの減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は576,219人で、対前年同月比1.7%の増加となり、78ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は6,822人で、対前年同月比9.5%の減少となり、受給率は1.2%であった。